

日曜

2年

教科名	科目名	履修条件		必履・選択必履・選択の別	担当教員
国語	文学国語	現代の国語と言語文化を履修していること		選択	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
前期 2	前期 9	前期 4	前期 2	前期 6	前期 9月 2日
後期 2	後期 9	後期 4	後期 2	後期 6	後期 1月27日

教科書・学習書等	高等学校改訂版 標準文学国語（文国710 第一学習社） 学習書	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標			
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			
知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。		深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わりようとする態度を養う。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日	
前期	第1回	4月19日 現代の小説(一) 調律師のみ子さん		P10~P17	1	4月26日			
	第2回	4月26日 現代の小説(二) 相棒①		P42~P52	2	5月17日			
	第3回	5月10日 現代の小説(二) 相棒②		〃	〃				
	第4回	5月17日 現代の小説(二) ナイン①		P53~P68	3	6月7日			
	第5回	5月31日 現代の小説(二) ナイン②		〃	〃				
	第6回	6月7日 現代の詩 そこにひとつの席が 食事		P34~P40	4	6月21日			
	テスト	6月21日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）	受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
	第7回	6月28日	創作をする テーマを決めて短歌・俳句を作る		P314~P319	5	7月19日		
	第8回	7月19日	戦争と文学(一) バグダッドの靴磨き①		P138~P153	6	8月26日		
	第9回	8月23日	戦争と文学(一) バグダッドの靴磨き②		〃	〃			
テスト	9月6日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）	受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう			

後期	第1回	10月4日	近代の詩 ころも 永訣の朝		P222~P223 P226~P230	7	10月11日		
	第2回	10月11日	近代の小説(一) 鼻①		P92~P107	8	11月8日		
	第3回	10月25日	近代の小説(一) 鼻②		〃	〃			
	第4回	11月8日	創作をする 物語を発現する力		P308~P313	9	11月15日		
	第5回	11月15日	近代の小説(二) 山月記①		P194~P209	10			
	テスト	11月29日	第3回テスト（範囲：レポート7, 8, 9）	受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
	第6回	12月6日	近代の小説(二) 山月記②		〃	10	12月13日		
	第7回	12月13日	現代の小説(四) ひよこの眼①		P248~P264	11	1月10日		
	第8回	12月20日	現代の小説(四) ひよこの眼②		〃	〃			
	第9回	1月10日	随想〈芸術〉 真珠の耳飾りの少女		P77~P90	12	1月13日		
テスト	1月17日	第4回テスト（範囲：レポート10, 11, 12）	受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう			

履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 必要面接時数は4回ですが、なるべく全てのスクーリングに出席するよう心がけること。 レポートの提出期限を守り、本試験での受験を心がけること。
--------	--

日曜

2年

教科名	科目名	履修条件		必修・選択必修・選択の別	担当教員
地理歴史	地理総合	特になし		必修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
前期 2	前期 9	前期 2	前期 2	前期 6	前期 9月2日

教科書・学習書等	帝国書院 『高等学校新地理総合』（地総046-901） 帝国書院 『新詳高等地図』（地図046-901）	成績評価の方法	平常点（授業態度）、レポート、テストの成績を総合的に評価
----------	---	---------	------------------------------

学習の到達目標		
社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	4月19日	第1部 地図でとらえる現代世界 第1章 地図と地理情報システム 1節 地球上の位置と時差 2節 地図の役割と種類		p.6～p.42	1	5月10日		
	4月26日	第2章 結び付きを深める現代世界 1節 現代世界の国家と領域 2節 グローバル化する世界						
第3回	5月10日	第2部 国際理解と国際協力 第1章 生活文化の多様性と国際理解 序説 生活文化の多様性 1節 世界の地形と人々の生活 2節 世界の気候と人々の生活		p.44～p.85	2	5月17日		
第4回	5月17日	3節 世界の言語・宗教と人々の生活 4節 歴史的背景と人々の生活		p.86～p.109	3	5月31日		
第5回	5月31日	まとめ						
テスト	6月7日	第1回テスト（範囲：レポート1、2、3）		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第6回	6月21日	5節 世界の産業と人々の生活		p.110～p.133	4	6月28日		
	6月28日	第2章 地球的課題と国際協力 1節 地球環境問題 2節 資源・エネルギー問題 3節 人口問題 4節 食料問題 5節 都市・居住問題 6節 地球的課題の解決に向けて		p.136～p.182	5	7月5日		
第8回	7月5日	第3部 持続可能な地域づくりと私たち 第1章 自然環境と防災 1節 日本の自然環境 2節 地震・津波と防災 3節 火山災害と防災 4節 気象災害と防災 5節 自然災害への備えと復旧・復興		p.184～p.216	6	8月23日		
	8月23日	まとめ						
テスト	9月6日	第2回テスト（範囲：レポート4、5、6）		受験したら○→		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

履修上の注意	各レポートの提出期限を遵守すること。テストまでに対象のレポートが全て合格していること。テスト当日にレポートを提出しても受験できないので注意すること。
--------	--

日曜

2年

教科名	科目名	履修条件		必履・選択必履・選択の別	担当教員
地理歴史	歴史総合	特になし		必履修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
後期 2	後期 9	後期 2	後期 2	後期 6	後期 1月27日

教科書・学習書等	東京書籍 『新選歴史総合』（歴総002-901） 第一学習社 『ダイアログ歴史総合』	成績評価の方法	平常点（授業態度）、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標			
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそれの中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	10月4日	第1章 歴史の扉 1節 歴史と私たち 2節 歴史の特質と資料		p.6～p.47	1	10月25日		
第2回	10月11日	第2章 近代化と私たち 1節 近代化への問い 2節 アジアの繁栄と西洋近代の形成						
第3回	10月25日	3節 世界の一体化と多様な近代化 4節 近代化と現代的な諸課題		p.48～p.79	2	11月8日		
第4回	11月8日	第3章 国際秩序の変化や大衆化と私たち 1節 国際秩序の変化や大衆化への問い 2節 第一次世界大戦と大衆社会		p.90～p.107	3	11月15日		
第5回	11月15日	まとめ						
後期 テスト	11月29日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）	受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第6回	12月13日	3節 経済危機と第二次世界大戦 4節 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題		p.110～p.137	4	12月20日		
第7回	12月20日	第4章 グローバル化と私たち 1節 グローバル化への問い 2節 冷戦と世界経済		p.146～p.165	5	1月10日		
第8回	1月10日	3節 世界秩序の変容と日本 4節 現代的な諸課題の形成と展望		p.168～p.195	6	1月17日		
第9回	1月17日	まとめ						
テスト	1月31日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）	受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

履修上の注意	各レポートの提出期限を遵守すること。テストまでに対象のレポートが全て合格していること。テスト当日にレポートを提出しても受験できないので注意すること。
--------	--

日曜

2年
1組

教科名	科目名	履修条件		必履・選択必履・選択の別	担当教員
数学	数学 I	なし		必履修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
前期 2	前期 9	前期 4	前期 2	前期 6	前期 9月2日
後期 2	後期 9	後期 4	後期 2	後期 6	後期 1月27日


教科書・学習書等	東京書籍 改訂版 新 数学 I (002-905, 002-906) NHK出版 新 数学 I 学習書	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
----------	--	---------	-------------------------

学習の到達目標		
数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。	数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を身に付けている。	数学のよさを認識し数学を活用しようとして、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしていたりしている。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	4月26日	整数の計算		4～11	1	5月10日		
第2回	5月10日	小数・分数の計算，計算の利用		12～23	2	5月17日		
第3回	5月17日	正負の数の計算		24～29	3	5月31日		
第4回	5月31日	文字と式		32～47	4			
テスト	6月7日	第1回テスト（範囲：レポート1，2，3）	受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
前期 第5回	6月21日	文字と式		32～47	4	6月28日		
第6回	6月28日	実数		48～57	5			
第7回	7月5日	実数		48～57	5	7月19日		
第8回	7月19日	方程式と不等式		58～71	6			
第9回	8月23日	方程式と不等式		58～71	6	9月2日		
テスト	9月6日	第2回テスト（範囲：レポート4，5，6）	受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

第1回	10月11日	2次関数とそのグラフ		74～91	7			
第2回	10月25日	2次関数とそのグラフ		74～91	7	11月1日		
第3回	11月1日	2次関数の値の変化		92～101	8			
第4回	11月8日	2次関数の値の変化		92～101	8	11月15日		
第5回	11月15日	鋭角の三角比		104～116	9	11月29日		
第6回	11月29日	三角比の応用		117～127	10			
テスト	12月6日	第3回テスト（範囲：レポート7，8，9）	受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第7回	12月13日	三角比の応用		117～127	10	12月20日		
第8回	12月20日	データの分析		130～147	11	1月10日		
第9回	1月10日	集合と論証		150～160	12	1月27日		
テスト	1月31日	第4回テスト（範囲：レポート10，11，12）	受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

履修上の注意		←NHK高校講座を活用してください
--------	---	-------------------

日曜
2年
2組
3組


教科名	科目名	履修条件		必修・選択必修・選択の別	担当教員
数学	数学 I	なし		必修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
前期 2	前期 9	前期 4	前期 2	前期 6	前期 9月2日
後期 2	後期 9	後期 4	後期 2	後期 6	後期 1月27日

教科書・学習書等	東京書籍 改訂版 新 数学 I (002-905, 002-906) NHK出版 新 数学 I 学習書	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標			
数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。	数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を身に付けている。	数学のよさを認識し数学を活用しようとし、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしていたりしている。	

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポート No.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	4月19日	整数の計算		4 ~11	1	4月26日		
第2回	4月26日	小数・分数の計算、計算の利用		12 ~23	2	5月10日		
第3回	5月10日	正負の数の計算		24 ~29	3	5月17日		
第4回	5月17日	文字と式		32 ~47	4			
テスト	5月31日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）	受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
前期 第5回	6月7日	文字と式		32 ~47	4	6月28日		
第6回	6月28日	実数		48 ~57	5			
第7回	7月5日	実数		48 ~57	5	7月19日		
第8回	7月19日	方程式と不等式		58 ~71	6			
第9回	8月23日	方程式と不等式		58 ~71	6	9月2日		
テスト	9月6日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）	受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

第1回	10月4日	2次関数とそのグラフ		74 ~91	7			
第2回	10月11日	2次関数とそのグラフ		74 ~91	7	10月25日		
第3回	10月25日	2次関数の値の変化		92~ 101	8			
第4回	11月8日	2次関数の値の変化		92~ 101	8	11月15日		
第5回	11月15日	鋭角の三角比		104~116	9	11月29日		
後期 第6回	11月29日	三角比の応用		117~127	10			
テスト	12月6日	第3回テスト（範囲：レポート7, 8, 9）	受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第7回	12月13日	三角比の応用		117~127	10	12月20日		
第8回	1月10日	データの分析		130~147	11	1月17日		
第9回	1月17日	集合と論証		150~160	12	1月27日		
テスト	1月31日	第4回テスト（範囲：レポート10, 11, 12）	受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

履修上の注意		←NHK 高校講座を活用してください
--------	---	--------------------

日曜

2年

教科名	科目名	履修条件			必修・選択必修・選択の別	担当教員
理科	化学基礎	なし			選択必修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	レポート・放送視聴票最終締め切り日	
後期 2	後期 9	後期 8	後期 2	後期 6	後期 1月27日	

教科書・ 学習書等	東京書籍 化基002-902 改訂新編化学基礎 NHK出版 新編化学基礎 学習書	対応視聴番組※	成績評価の 方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
		NHK高校講座 「化学基礎」		
学習の到達目標				
物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察・実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。		物質とその変化から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。		物質とその変化に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	対応視聴番組※の回	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	10月4日	1編 物質の構成 1章 物質の成分と構成元素	1～3		P24～35	1			
第2回	10月11日	1編 物質の構成 1章 物質の成分と構成元素 2章 源信構造と元素の周期表	4～6		P36～47	1・2	No.1 10月25日		
第3回	11月8日	1編 物質の構成 2章 原子の構造と元素の周期表 3章 化学結合	7～9		P48～67	2	No.2 11月15日		
第4回	11月15日	1編 物質の構成 3章 化学結合	10～13		P68～83	3			
第5回	11月29日	1編 物質の構成 3章 化学結合 2編 物質の変化 1章 物質と化学反応式	14～18		P84～99	3・4	No.3 12月6日		
第6回	12月6日	3編 物質の変化 1章 物質と化学反応式	19～24		P100～122	4	No.4 12月13日		
テスト	12月13日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）		受験したら○➡		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう			
第7回	12月20日	3編 物質の変化 2章 酸と塩基	25～29		p124～137	5			
第8回	1月10日	3編 物質の変化 2章 酸と塩基 3章 酸化還元反応	30～33		p138～155	5・6	No.5 1月17日		
第9回	1月17日	3編 物質の変化 3章 酸化還元反応	34～38		p156～182	6	No.6 1月25日		
テスト	1月31日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）		受験したら○➡		受験しなかった場合は再試を申し込みましょう			

履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 必要面接時間数が多いので欠席しないこと。 レポートが合格していないとテストを受けることはできない。 レポート提出期限を守ること。
--------	--

日曜

2年

教科名	科目名	履修条件		必修・選択必修・選択の別	担当教員
保健体育	体育②	なし		必修修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	最終締め切り日
前期 1	前期 7	前期 5	前期 1	前期 2	前期 9月 2日
後期 1	後期 7	後期 5	後期 1	後期 2	後期 1月27日

教科書・学習書等	大修館書店 現代高等保健体育701・NHK出版学習書	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標			
各種の運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動をするための課題を発見し、親しむ態度を養う。			
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
体育理論との関連を図り、選択した種目の基本的な技術を身に付ける。	自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的に解決することができる。	公正に対する意識を強く持ち、性別や年齢、障がいの有無にかかわらずスポーツを楽しむことができる。	

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日		
前期	第1回	4月19日		オリエンテーション 体育理論 (No, 1について)		P150~P156	1	5月10日		
	第2回	5月10日		体育理論 (No, 2について)		(学習書) P92~93	2	5月17日		
	第3回	5月17日		体づくり運動						
	第4回	6月7日		バドミントン・卓球・陸上より選択						
	第5回	6月21日		〃						
	第6回	7月5日		〃						
	第7回	7月19日		〃						
	テスト	9月6日			第1回テスト（範囲：レポート1，2）		受験したら〇➡			

後期	第1回	10月11日		オリエンテーション 体育理論 (No, 3について)		P144~P149	3	10月25日		
	第2回	10月25日		体育理論 (No, 4について)		(学習書) P88~91	4	11月8日		
	第3回	11月8日		体づくり運動						
	第4回	11月15日		サッカー・ニュースポーツより選択						
	第5回	12月13日		〃						
	第6回	12月20日		〃						
	第7回	1月10日		〃						
	テスト	1月31日			第2回テスト（範囲：レポート3，4）		受験したら〇➡			

履修上の注意	前後期、第1回、第2回およびテストは教室で行うため体操服は不要。教科書・学習書・レポートを持参すること。前後期、第3回～第7回は体育館で行う。本校指定の体操服・シューズで参加すること。テストの出席は必要面接時間数には入りません。必要面接時間の5時間で授業をとってください。
--------	--

日曜

2年
1組

教科名	科目名		履修条件			必修・選択必修・選択の別	担当教員
外国語	英語コミュニケーション I		英語コミュニケーション基礎を修得した人が望ましい			必修	
単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	レポート・放送視聴票最終締め切り日		
前期 2	前期 9	前期 8	前期 2	前期 6	前期 9月 2日		
後期 2	後期 9	後期 8	後期 2	後期 6	後期 1月27日		

教科書・学習書等	東京書籍 All Aboard! English Communication I (2 東書 CI002-901)、学習書	対応視聴番組※ NHKテレビ高校講座 英語コミュニケーション1	成績評価の方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標				
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの総合的な能力を養う。				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
外国語の学習を通じて、言語やその運用に関する知識を身につけていると共に、その背景にある文化などを理解している。また、外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを適切に理解している。		外国語で話したり聞いたりして、情報や自分の考えなどを思考・判断し、適切に整理して伝えている。		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲 (レポート番号)	対応視聴番組※の回	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
第1回	4月19日	オリエンテーション Lesson 1 Breakfast around the World	4回・5回		pp 16~23				
第2回	4月26日	Lesson 1 Breakfast around the World Lesson 2 Australia's Cute Quokkas	5回・6回		pp 16~23 pp 24~31	1	5月10日		
第3回	5月10日	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas	6回・7回		pp 24~31	2	5月17日		
第4回	5月17日	Lesson 3 Life with Spade	8回・9回		pp 34~41				
第5回	5月31日	Lesson 3 Life with Spade Lesson 4 A Miracle Mirror	9回・11回		pp 34~41 pp 44~53	3	6月7日		
第6回	6月7日	Lesson 4 A Miracle Mirror	11回・13回		pp 44~53	4	6月21日		
テスト	6月28日	第1回テスト (範囲: レポート1, 2, 3)		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第7回	7月5日	Lesson 5 A Dream Engine	17回・18回		pp 56~65				
第8回	7月19日	Lesson 5 A Dream Engine Reading 1 Short Stories in English	18回・20回		pp 56~65 pp 70~73	5	8月23日		
第9回	8月23日	Reading 1 Short Stories in English	19回・20回		pp 70~73	6	8月30日		
テスト	9月6日	第2回テスト (範囲: レポート4, 5, 6)		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

第1回	10月4日	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period	21回・22回		pp 74~83				
第2回	10月11日	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period Lesson 7 A Diary of Hope	22回・23回		pp 74~83 pp 84~93	7	10月25日		
第3回	10月25日	Lesson 7 A Diary of Hope	23回・24回		pp 84~93	8	11月1日		
第4回	11月8日	Lesson 8 A Door to a New Life	26回・27回		pp 94~103				
第5回	11月15日	Lesson 8 A Door to a New Life Lesson 9 Ghosts in the Oceans	27回・29回		pp 94~103 pp 108~119	9	11月29日		
第6回	11月29日	Lesson 9 Ghosts in the Oceans	30回・31回		pp 108~119	10	12月6日		
テスト	12月6日	第3回テスト (範囲: レポート7, 8, 9)		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		
第7回	12月13日	Lesson 10 Pigs from across the Sea	34回・35回		pp 120~131				
第8回	1月10日	Lesson 10 Pigs from across the Sea Reading 2 Mujina	36回・38回		pp 120~131 pp 132~137	11	1月17日		
第9回	1月17日	Reading 2 Mujina	37回・38回		pp 132~137	12	1月24日		
テスト	1月31日	第4回テスト (範囲: レポート10, 11, 12)		受験したら○→			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう		

履修上の注意	英語は自分で学ぶのが大変なので必修が多くなっています。必ずスクーリングに出席しましょう。
--------	--

日曜 2年 2組 3組	教科名	科目名	履修条件			必修・選択必修・選択の別	担当教員
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーション基礎を修得した人が望ましい			必修	
	単位数	開講時間数	必要面接時間数	テスト回数	レポート枚数	レポート・放送視聴票最終締め切り日	
	前期 2	前期 9	前期 8	前期 2	前期 6	前期 9月 2日	
	後期 2	後期 9	後期 8	後期 2	後期 6	後期 1月27日	

教科書・ 学習書等	東京書籍 All Aboard! English Communication I (2 東書 CI002-901)、学習書	対応視聴番組※ NHKテレビ高校講座 英語コミュニケーションⅠ	成績評価の 方法	学習態度、レポート、テストの成績を総合的に評価
学習の到達目標				
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの総合的な能力を養う。				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
外国語の学習を通じて、言語やその運用に関する知識を身につけていると共に、その背景にある文化などを理解している。また、外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを適切に理解している。		外国語で話したり聞いたりして、情報や自分の考えなどを思考・判断し、適切に整理して伝えている。		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。

面接指導計画

回	月日	指導内容・テスト及びその範囲（レポート番号）	対応視聴番組※の回	出席記録	教科書範囲	レポートNo.	提出期限	送付・提出した日	レポート受取日
前期	第1回	4月26日 オリエンテーション Lesson 1 Breakfast around the World	4回・5回		pp 16~23				
	第2回	5月10日 Lesson 1 Breakfast around the World Lesson 2 Australia's Cute Quokkas	5回・6回		pp 16~23 pp 24~31	1	5月17日		
	第3回	5月17日 Lesson 2 Australia's Cute Quokkas	6回・7回		pp 24~31	2	5月31日		
	第4回	5月31日 Lesson 3 Life with Spade	8回・9回		pp 34~41				
	第5回	6月7日 Lesson 3 Life with Spade Lesson 4 A Miracle Mirror	9回・11回		pp 34~41 pp 44~53	3	6月21日		
	第6回	6月21日 Lesson 4 A Miracle Mirror	11回・13回		pp 44~53	4	6月28日		
	テスト	6月28日	第1回テスト（範囲：レポート1, 2, 3）		受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう	
	第7回	7月5日 Lesson 5 A Dream Engine	17回・18回		pp 56~65				
	第8回	7月19日 Lesson 5 A Dream Engine Reading 1 Short Stories in English	18回・20回		pp 56~65 pp 70~73	5	8月23日		
	第9回	8月23日 Reading 1 Short Stories in English	19回・20回		pp 70~73	6	8月30日		
	テスト	9月6日	第2回テスト（範囲：レポート4, 5, 6）		受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう	

後期	第1回	10月11日 Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period	21回・22回		pp 74~83				
	第2回	10月25日 Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period Lesson 7 A Diary of Hope	22回・23回		pp 74~83 pp 84~93	7	11月1日		
	第3回	11月1日 Lesson 7 A Diary of Hope	23回・24回		pp 84~93	8	11月8日		
	第4回	11月8日 Lesson 8 A Door to a New Life	26回・27回		pp 94~103				
	第5回	11月15日 Lesson 8 A Door to a New Life Lesson 9 Ghosts in the Oceans	27回・29回		pp 94~103 pp 108~119	9	11月29日		
	第6回	11月29日 Lesson 9 Ghosts in the Oceans	30回・31回		pp 108~119	10	12月6日		
	テスト	12月6日	第3回テスト（範囲：レポート7, 8, 9）		受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう	
	第7回	12月13日 Lesson 10 Pigs from across the Sea	34回・35回		pp 120~131				
	第8回	12月20日 Lesson 10 Pigs from across the Sea Reading 2 Mujina	36回・38回		pp 120~131 pp 132~137	11	1月10日		
	第9回	1月10日 Reading 2 Mujina	37回・38回		pp 132~137	12	1月24日		
	テスト	1月31日	第4回テスト（範囲：レポート10, 11, 12）		受験したら○➡			受験しなかった場合は再試を申し込みましょう	

履修上の注意	英語は自分で学ぶのが大変なので必修が多くなっています。必ずスクーリングに出席しましょう。
--------	--